

It must be a wonderful day today

THE ICLEEN KONNO NEWS

Sure, it's important to give everything you do all you've got. But sometimes you also need to let yourself relax.

平成二十五年十一月二十五日発行 / 編集人：原 淳 / 御意見・御要望は ガルーンにて「ロケット、スカイツリー、マレーシア号」

生まれ変わった本社オフィス 職場環境の改善急ピッチ ここは長野か福島か



▼編集人です、こんにちは。いよいよ、明日から長野全社研修の最終第三班が発です。僕自身もこの班なので、やつと来たか！という感じですか。▼さて、いま明らかに会社が変わりつつあります。ベテラン風を吹かせるつもりはありませんが、ここ数年は、十年くらい前からすると、嘘のように良くなっています。そしてこのところ、さらに変化速度が速まっていると感じます。まず、優秀な新人さんが、いよいよ台頭してきましてね。ヒト・モノ・カネでいうところの「ヒト」がすごく進化しています。そして「モノ」の進化も凄い。▼このたび、本社オフィスが一新しました。渡辺常務のセンス一発、なんだか、うちの会社じゃないみたい生まれ変わりました。しかも、どんな手を使ったのか、オフィススペースが大きく拡がり、男女別トイレ増設に、洒落た給湯室も加わり、水回りも一新され、昭和感払拭です！



▼札幌営業所所長の「ATM」高橋雅之です。こんなことであるんだな、というおはなしです。十一月十五日の事です。本社で行なわれた一元管理業務の打ち合わせを終えた私が、北海道に戻るため、仙台空港で飛行機を待っていた時の事です。搭乗口付近に、上下とも作業着、リュックを背負ったおじさんがいました。一見何処にでも居メンテナンズ関係の方でした。普通は、気にもせずやり過ごす場面ですが、オーラも全く感じません(笑)。しかし、今回は違ったのです。なんとその方は、北海道赤平市が誇る、あの植松電気の植松専務だったのです。正直、二度見してしまいました。まさかと思ひ、恐る恐る話しかけてみると、やはり御本人でした。過去に私は、植松専務の講演会に三度ほど出席した事もあり、お顔は勿論、話し方も存じ上げておりましたが、実際に面と向かつて話すのは初めてです。実に穏やかな方で、決して気取らず、質問にもいつも笑顔で答えて頂きました。今回仙台空港にいらしたの事は、北上市での講演会の帰りとの事でした。咄嗟に写メも撮らせて頂き、実に幸運で奇跡的な出来事でした。

じつはじつは...



▼またしても編集人です。僕は、自宅から春日部営業所に出動する場合、浅草駅で乗り換えです。都営地下鉄と東武線の乗り換えになるので、地下で直結ではなく、一旦地上に出て歩くこととなります。その際、右手方向、隅田川に架かる吾妻橋の向こうに見えるのが、スカイツリーとアサヒビール本社(俗称・う○こビル)です。冬の朝日に輝き、ずいぶん綺麗だったので、撮影してみました。



立冬過ぎのあけ、通勤途中で...

関東東北王子会 研修旅行

▼最後も編集人です、すみません。実は、今月十九日〜二十三日、王子会会員十四社+王子エコマテリアルさんで編成された視察団の一員として、王子グループGPS(マレーシア)アトツプの板紙工場へ視察に行きました。別途、レポートがありまして、御覧になりたい方はお知らせ下さい。